

学年目標例 (5年生)

自分や相手のこと、身近な人や場所について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、相手に配慮しながら伝え合うことができる。

アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、書くことができる。

領域別目標例 (CAN-DO リスト例)

【略語】 U = Unit / CYS = Check Your Steps

5年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
U1	名前やつづり、好きなもの・ことについてのやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	名前やつづり、好きなもの・ことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	名前やつづり、好きなもの・ことについて話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。
U2	誕生日や欲しいものについてのやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	誕生日や欲しいものについて、たずねたり伝えたりすることができる。	誕生日や欲しいものについて話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。
U3	できることやできないことについてのやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	できることやできないことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	できることやできないことについて話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。
CYS1	自分のことを伝える発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	自分と相手のことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	自分のことについて、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。
U4	身近な人について紹介するやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	身近な人について、たずねたり伝えたりすることができる。	身近な人について、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を聞いて書くことができる。
U5	町の施設などがある場所についてたずねたり答えたりするやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	町の施設などがある場所について、たずねたり答えたりすることができる。		アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を聞いて書くことができる。
U6	食事の注文をしたり、値段をたずねたりするやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	丁寧に食事の注文をしたり、値段をたずねたり答えたりすることができる。		アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を聞いて書くことができる。

5年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
CYS2	身近な人や地域のこ とについての発表を 聞いて、具体的な情報 を聞き取ることがで きる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 を識別し、その名前を 読むことができる。	身近な人や地域のこ とについて、たずねた り伝えたりすること ができる。	身近な人や地域のこ とについて、伝えよう とする内容を整理し たうえで話すことが できる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 の名前を聞いて書く ことができる。
U7	日本の行きたい場所 とそこでのしたいこと についてのやり取り や発表を聞いて、具体 的な情報を聞き取る ことができる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 を識別し、その名前を 読むことができる。	日本の行きたい場所 とそこでのしたいこと について、たずねたり 伝えたりすることが できる。	日本の行きたい場所 とそこでのしたいこと について、伝えようと する内容を整理した うえで話すことがで きる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 の名前を聞いて書く ことができる。
U8	憧れの人についての やり取りや発表を聞 いて、具体的な情報を 聞き取ることができ る。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 を識別し、その名前を 読むことができる。	憧れの人について、た ずねたり伝えたりす ることができる。	憧れの人について、伝 えようとする内容を 整理したうえで話す ことができる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 の名前を聞いて書く ことができる。
CYS3	日本の魅力と憧れの 人についての発表を 聞いて、具体的な情報 を聞き取ることがで きる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 を識別し、その名前を 読むことができる。	日本の魅力と憧れの 人について、たずねた り伝えたりすること ができる。	日本の魅力と憧れの 人について、伝えよう とする内容を整理し たうえで話すことが できる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 の名前を聞いて書く ことができる。
学年 到達 目標	日常生活に関する身 近なことについての やり取りや発表を聞 いて、具体的な情報を 聞き取ることができ る。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 を識別し、その名前を 読むことができる。	日常生活に関する身 近なことについて、簡 単な語句や基本的な 表現を用いて伝え合 うことができる。	日常生活に関する身 近なことについて、簡 単な語句や基本的な 表現を用いて話すこ とができる。	アルファベットの活 字体の大文字・小文字 の名前を聞いて書く ことができる。

※目標の到達度を見取る活動が単元末に設定されている場合、グレーのアミを付している。

観点別評価規準例（5年生）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知 日常生活に関する身近なことに関連する簡単な語句や基本的な表現を理解している。 技 日常生活に関する身近なことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行う技能を身につけている。	目的や場面、状況などに応じて、日常生活に関する身近なことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行っている。	他者に配慮しながら、日常生活に関する身近なことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、主体的にコミュニケーションを行おうとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。

学年目標例 (6年生)

世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちなどについて、簡単な語句や基本的な表現を理解して、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、他者に配慮しながら伝え合うことができる。

音声で慣れ親しんだ文を読んだり、例文を参考に書いたりすることができる。

領域別目標例 (CAN-DO リスト例)

【略語】 U = Unit / CYS = Check Your Steps

6年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
U1	好きなものや宝物とその理由などについてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	好きなものや宝物とその理由などについて書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	好きなものや宝物とその理由などについて、たずねたり伝えたりすることができる。	好きなものや宝物とその理由などについて、内容を整理したうえで話すことができる。	好きなものや宝物とその理由などを伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
U2	一日の生活についてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	一日の生活について書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	一日の生活について、たずねたり伝えたりすることができる。	一日の生活について、内容を整理したうえで話すことができる。	一日の生活について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
U3	週末にしたことについてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	週末にしたことについて書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	週末にしたことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	週末にしたことについて、内容を整理したうえで話すことができる。	週末にしたことについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
CYS1	日常生活や最近の出来事についての発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	日常生活や最近の出来事について書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	日常生活や最近の出来事について、たずねたり伝えたりすることができる。	日常生活や最近の出来事について、内容を整理したうえで話すことができる。	日常生活や最近の出来事について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
U4	行きたい国とその国の魅力についてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	行きたい国とその国の魅力について書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	行きたい国とその国の魅力について、たずねたり伝えたりすることができる。	行きたい国とその国の魅力について、内容を整理したうえで話すことができる。	行きたい国とその国の魅力について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
U5	身の回りのものとその生産国についてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	身の回りのものとその生産国について書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	身の回りのものとその生産国について、たずねたり伝えたりすることができる。	身の回りのものとその生産国について、内容を整理したうえで話すことができる。	身の回りのものとその生産国について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
U6	生き物のために身近でできることについてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	生き物のために身近でできることについて書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	生き物のために身近でできることについて、たずねたり伝えたりすることができる。	生き物のために身近でできることについて、内容を整理したうえで話すことができる。	生き物のために身近でできることについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。

6年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
CYS2	地球のためにできることについての発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	地球のためにできることについて書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	地球のためにできることについて、たずねたり伝えたりすることができる。	地球のために自分ができることについて、内容を整理したうえで話すことができる。	地球のために自分ができることについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
U7	小学校生活の一番の思い出についてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	小学校生活の一番の思い出について書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	小学校生活の一番の思い出について、たずねたり伝えたりすることができる。	小学校生活の一番の思い出について、内容を整理したうえで話すことができる。	小学校生活の一番の思い出について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
U8	中学校生活でしたいことや将来の夢についてのやり取りや発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	中学校生活でしたいことや将来の夢について書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	中学校生活でしたいことや将来の夢について、たずねたり伝えたりすることができる。	中学校生活でしたいことや将来の夢について、内容を整理したうえで話すことができる。	中学校生活でしたいことや将来の夢について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
CYS3	小学校生活の思い出や将来の夢についての発表を聞いて、話の概要を捉えることができる。	小学校生活の思い出や将来の夢について書かれた文で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の意味が分かる。	小学校生活の思い出や将来の夢について、たずねたり伝えたりすることができる。	小学校生活の思い出や将来の夢について、内容を整理したうえで話すことができる。	小学校生活の思い出や将来の夢について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
学年到達目標	世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちについて伝え合うやり取りを聞いて、話の概要を捉えることができる。	世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちについて、簡単な語句や基本的な表現で書かれた英文を読んで、内容を理解することができる。	世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちについて、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちについて、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。

※目標の到達度を見取る活動が単元末に設定されている場合、グレーのアミを付している。

観点別評価規準例（6年生）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知 世界の国や人々のつながりの中に生きる自分たちに関連する簡単な語句や基本的な表現を理解している。 技 世界の国や人々のつながりの中に生きる自分たちについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行う技能を身につけている。	目的や場面、状況などに応じて、世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行っている。	他者に配慮しながら、世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、主体的にコミュニケーションを行おうとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。